

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

| | 所管課 | 水道課 |
|-----------------------|--------------------------------------|---|
| 会議名 (審議会等名) | 嬉野市水道審議会 | |
| 開催日時 | 平成30年3月29日(木) 10:00~12:00 | |
| 開催場所 | 嬉野市役所 3階 3-1会議室 | |
| 傍聴の可否 | ㊦ ・ 不可 ・ 一部不可 | 傍聴者数 0人 |
| 傍聴不可・一部不可 の場合はその理由 | | |
| 出席者 | 委員 | 中島憲郎委員、江口幸一郎委員、蓮把利幸委員、湊野正委員、 岸川久一委員、吉富弘孝委員、森勝昭委員、諸岡博子委員、 小野えみ委員、下田順子委員 …10名 |
| | 事務局 | 市長 産業建設部長、水道課長、水道課副課長 …5名 |
| | その他 | |
| 会議の議題 | 別紙のとおり | |
| 配布資料 | (1) 平成30年度嬉野市水道事業会計予算について (2) その他 | |
| 審議等の内容 | 別紙のとおり | |

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

| | | 所管課 | 水道課 |
|------|--|---|-----|
| 議 題 | (1) 平成30年度嬉野市水道事業会計予算について | | |
| 内 容 | 事務局より、平成30年度嬉野市水道事業会計予算について説明を行った。 | | |
| 審議経過 | 委員 | 1ページの塩田・嬉野地区給水件数及び給水収益はどのくらいか また、平均給水量はどのくらいか。 | |
| | 事務局 | 給水件数及び給水収益の内訳は、只今資料を持ち合わせておりませんので、後ほど報告いたします。平均の給水量は、年間総給水量を365日で商の値です。 | |
| | 委員 | 2ページの内部留保資金の額はいくらなのか | |
| | 事務局 | 14億ほどであります。 | |
| | 委員 | 10ページの不断水工法による仕切弁設置はどのようなものか。 | |
| | 事務局 | 断水をしなくても水道管の切替工事ができる工法です。 | |
| | 委員 | 水道工事において、市民の方へ断水で迷惑がかからないようにもっと増やしてやった方がよい思います。 | |
| | 事務局 | 予算の範囲内で今後は検討したい。 | |
| | 委員 | 11ページの耐震化事業の国庫補助金の補助率は。 | |
| | 事務局 | 4分の1です。 | |
| 委員 | 10ページの市道永石公民館線配水管布設工事の説明で、水圧の低下の防止と説明を受けたが、鳥越配水池からは永石まで配水出来ないのか。 | | |

| | | |
|-----|-----|---|
| | 事務局 | 鳥越配水池からは、配水池が小規模で永石地区には切替できない。また、以前から永石区から陳情がでており水道管の口径を 100 mm にしたら低水圧の解消ができると思います。 |
| | 委員 | ペットボトルの収益はどうか。 |
| | 事務局 | 営業外収益で、850 万円で年間 8800 本予算を確保している。その内災害用の 3000 本は常備しております。それ以外を販売しています。 |
| | 委員 | 統合事業で塩田から下野ポンプ場まで接続しているとおもうが利用はどうか。 |
| | 事務局 | 嬉野の湧水等で足りない場合は緊急時対応で利用することとなっているが、現在は利用していない。新幹線駅前周辺に医療センターが移転になるため、今後は検討するひつようがあります。 |
| | 委員 | 加入金の単価どうか |
| | 事務局 | 口径の大きさで加入金の金額も違います。たとえば、φ13 mm 64,800 円です。 |
| その他 | 委員 | 経費の削減について、メーター検針の回数を 1 ヶ月 1 回から 2 ヶ月 1 回にできないか。次の審議会までに検討できないか。 |
| | 事務局 | 平成 32 年度に佐賀西部広域水道企業団と統合まではメーター検針の回数は 1 ヶ月 1 回です。 |